

# 令和5年 尾道観光俳句

## 入選作品一覧

【選者】片山 由美子（「香雨」主宰）

【募集期間】令和五年一月～二月

【投句数】四、〇三五句（一般三、五九〇句 ヤング四四五句）

【入選句数】五〇句

【ほんぽり掲載】千光寺公園

令和六年三月一六日（土）～四月一四日（日）

【問合せ先】尾道商工会議所 0848-22-2165（電話）

0848-25-2450（FAX）

主催 尾道商工会議所

共催 （一社）尾道観光協会

後援 尾道市・尾道市教育委員会

尾道しまなみ商工会

【特別賞】

最優秀賞

尾道の小径の木の実時雨かな

京都府 緒方 順一

〔選評〕木の実時雨は、木の実がしきりに落ちる様子をいいます。その音が聞こえてきそうな、しらべの整った作品です。

優秀賞

刻々と島一つづつ初明り

広島県 奥村 温子

日傘たたみ写真撮り合ふ千光寺

富山県 畑中 節子

尾道商工会議所会頭賞

いくたびも花のトンネル抜けて海

広島県 久保 紘子

(一社)尾道観光協会会長賞

飛び石のやうな島じま大西日

岡山県 山崎 礼子

尾道市長賞

文学のこみちにふはと黒揚羽

岡山県 吉原 多佳子

尾道市議会議長賞

新涼の尾道の海静かなり

広島県 藤原 真理

尾道しまなみ商工会会長賞

尾道の海の明けゆく初景色

東京都 黒田 恵子

ヤング特選

尾道の窓を開ければ風さわやか

神奈川県 青山 奈由

雪舞う夜千光寺の鐘静かなる

広島県 船附 大悟

入 選【一般の部】

窓開けて涼風楽しむロウプウェイ	広島県	松永	瞬樹
小春日や尾道水道かがやけり	福井県	岩越	よし子
見晴るかす尾道水道春の風	岐阜県	丹羽	慶江
尾道のアーケード飛ぶ燕かな	岐阜県	馬場	秀彰
対岸の闇に夜業のクレーンの灯	広島県	村上	紀代子
涼しさや二十五の寺海に向き	東京都	羽生	広
鐘の音と冬の寒さよ尾道よ	東京都	松原	圭佑
秋風に背中押されて坂の町	神奈川県	原田	ゆかり
咲き満ちて影の重たき花の寺	広島県	平岡	ハルコ
渡船待つ自転車と犬秋夕焼	埼玉県	岡	葉子
海に浴ふ貨物列車や風光る	高知県	中越	喜代
文学のこみちに揺れる萩の花	埼玉県	坂本	健司
尾道は階多し街薄暑	兵庫県	原	万代
若葉雨辿り着きたる千光寺	兵庫県	原田	悦子

水道と呼ぶ海卯月八日かな	岡山県	平松	良子
龍淵に潜む苔むす鏡岩	岡山県	村上	昂平
天高し鳩舞ひ上る多宝塔	広島県	津川	聖久
坂道に猫の出迎之小六月	広島県	村上	恵子
秋澄むや尾道の町一望に	大阪府	山中	尚志
ひぐらしの鳴く声静か千光寺	京都府	黒野	則之
花ゆれて渡船ゆつくり動き出す	広島県	平本	魚水
緑陰や列車の音と潮風と	広島県	宮谷	元子
石段のどんぐり拾ふ膝休め	島根県	立石	清子
薄もみぢ眼下に瀬戸の港町	島根県	満田	叔子
ぼんぼりに我が名を捜す花の山	愛媛県	村重	香霞
背負はれし赤子手をふる花の坂	東京都	石塚	明夫
ライカ手に夏雲の湧く尾道へ	大阪府	後藤	鐵郎
坂道は海まで続き冬日和	大阪府	金井	憲一郎
待ち人の落花散らして来りけり	広島県	岡田	眞利子
白南風や瀬戸の島々くつきりと	東京都	村上	信勝

秋夕焼尾道水道染め上げて

愛知県

近藤 峰子

梅雨深き芙美子旧居のランプかな

東京都

武井 清子

入 選【ヤングの部】

生口島みかんの香りで包まれる

広島県

高下 凜帆

月の下光かがやく瀬戸内海

佐賀県

水田 えりか

せみしぐれ道のぼったら島うかぶ

東京都

木村 隆太郎

見下ろせば古き港町桜散る

広島県

氏間 創太

尾道の夕焼け映る舟の影

大阪府

植村 綾斗

ゴンドラの音ひびきつつ春の風

広島県

小畑 ゆず

桜ちり鐘音響く千光寺

兵庫県

上田 颯志

蝉の声永遠に続きし石畳

京都府

古見 円花